

# 第24号

—令和2年1月7日発行—

社会福祉法人 秋田県社会福祉事業団  
**秋田県点字図書館**

〒011-0943 秋田市土崎港南三丁目2番58号

電話 018(845)0031・貸出018(853)4035

FAX 018(845)7772

H P <http://www.fukinoto.or.jp/tenji>

E-mail [tenji@fukinoto.or.jp](mailto:tenji@fukinoto.or.jp)



## 年頭のごあいさつ



秋田県点字図書館  
館長 熊谷 公彦

明けましておめでとうございます。令和最初の新春を迎え、謹んでお慶びを申し上げます。

また、日頃より当館の活動に、ご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。

今年は東京オリンピック・パラリンピックが、それぞれ7月4日、8月25日から開催され、選手たちが声援を力にメダル争いを繰り広げ、世界中の人々の心を動かし、数々の思い出を作ってくれると期待されます。

当館では視覚に障がいをお持ちの方に点字図書や録音図書を貸し出しているほか、情報機器や日常生活用具の相談や情報提供と体験小学生から大人の方々まで楽しみながら点字を学び、打つ体験などをさせていただいています。

今年の県民手帳に点字五十音表が掲載されています。視覚に障がいをお持ちの方との情報手段はいろいろな方法の組み合わせを作っていくことがプラスになるように思います。例えば学習やメモは点字で、手っ取り早く情報を入力するには音声でとか。中途失明の方にあっても点字でメモ程度を読み書きできる

ことが望ましいとも思います。皆さまとともに視覚に障がいをお持ちの方の生活の質の向上に努めてまいりたいと思いますので、変わらぬご支援をいただきたいと存じます。  
末尾に、今年が皆さまにとって良い一年となりますようご健康とご多幸を祈念し、年頭のごあいさついたします。

## 点字五十音表

あ	い	う	え	お	は	ひ	ふ	へ	ほ
か	き	く	け	こ	ま	み	む	め	も
さ	し	す	せ	そ	や		ゆ		よ
た	ち	つ	て	と	ら	り	る	れ	ろ
な	に	ぬ	ね	の	わ		を		ん

# 利用者懇談会

利用者懇談会は、毎年、年2回開催しています。

今年度、第1回は7月21日に湯沢市の湯沢ロイヤルホテルで、第2回は11月16日に大仙市角館交流センターで開催しました。どちらの地域も開催するのは初めてで、昨年の懇談会で要望があった「情報機器の展示と体験会」を併せて開催しました。

両会場とも利用者の方々にも多数参加していただき、市職員、館職員、情報機器取扱企業を交えて、当館の事業報告、市から日常生活用具給付等事業などについて情報提供をし、皆様からはご質問、ご意見、情報機器の相談、ご要望があり、打ち解けた雰囲気でも岐に渡る話をする事ができました。



## 夏休み 点字図書館探検

『行ってみよう点字図書館 何かあるの? どんなどころ』と題して、小学生向けの点字普及活動を8月8日(木)〜8月10日(土)の3日間にわたり開催し、31名が参加してくださいました。

4つのミッション、「点字で名前シールを作ろう」「点字の暗号を解いてみよう」「点字の暗号を読んで録音しよう」「点字で書かれた文字を読んで同じ名前の本を探そう」に挑戦してもらいましたが、すべてのミッションを達成しても、「もっと点字を打ってみたい」「この機器は、どういう風に使われているのですか?」などと質問もあり、皆さん、とても熱心に体験してくれました。



# 情報機器・日常生活用具展示体験会

10月20日に秋田市の「秋田県社会福祉会館」で開催し、例年のおおりに「わくわく文化祭（秋田県視覚障害者福祉協会主催）」と共催し、福祉機器取扱業者からのご協力をいただき来場者に日常生活用具等に触れ、体験していただきました。新製品や長年使いこんだ品の更高等の相談の機会とさせていただきます。☆当館で常設し貸出している物もあります。

☆当館で常設し貸出している物もあります。

・テープやデジ図書などの読書に（プレクストーク、デジ機器）

・文字を大きくして読むなど

・拡大読書器（据置型）と（携帯型）、電子ルーペ、手持ちルーペ（LEDライト）

・日常生活で

白杖、体操ブロー、ライオンのおしゃ

べり温湿度

計、プッシ

ュ式調味料

入れ、ト

キングタイ

マー、小銭

入れ、安全

つめ切り、

透明凸点シ

ールなど



## プチッと点字体験

9月21日に大館市中央公民館で開催された大館市生涯学習フェスティバルの一環として、「プチッと点字体験」のブースを設けて行いました。天候にも恵まれ、141名の方々が訪れ賑わいました。

体験内容は、点字一覧表を見ながら名刺サイズの用紙に自分の名前を打つというもの。点字の存在は知っていたが、実際に触ったり打ったりしたことがなかったという人たちがほとんどで、初めての体験に戸惑いながらも熱中していました。

今後このような体験学習を通して普及活動に努めていく予定です。



## 蔵書数・貸出し状況



(1) 蔵書数 (令和元年11月30日現在)

図書形態	蔵書タイトル数	蔵書冊数
点字図書	10,699	36,567
テープ図書 (カセットテープ)	6,597	48,366
デイジー図書 (CD)	5,972	5,995
テキストデイジー	137	137
合計	23,405	91,065

(2) 貸出し状況 (平成31年4月1日～令和元年11月30日現在)

図書形態		貸出数
点字図書	蔵書	201
	定期刊行物	2,914
テープ図書 (カセットテープ)	蔵書	180
	定期刊行物	1,232
デイジー図書 (CD版)	蔵書	4,489
	定期刊行物	2,397
合計		11,413



登録奉仕者数 (平成31年5月13日現在)

種別		グループ名	活動者数
点 訳	1	点灯虫	12
	2	ほたる火の会	5
	3	六点会	6
	4	たんぽぽの会	7
	5	いちごの会	20
	6	つくしの会	7
	7	わかち会	14
	8	てんてんクラブ	5
	9	すばる	9
	10	ひよこ	15
	11	個人	1
音 訳	1	わかば	12
	2	クローバー	10
	3	月うさぎ	9
	4	さくら草	11
	5	サークル2000	8
	6	フリーズア	13
	7	個人	0
音 訳 校 正	1	みちの会	9
デ イ ジ ー	1	ひまわり2000	13
テ キ ス ト 化	1	ドットテキスト	12
作 業	1	麻の会	7
	2	個人	3
合計			208

# 当館のボランティア活動の紹介

## 点訳ボランティアの連絡協議会研修会



「盲導犬の一生と仕事」と題した講演会が、10月25日に点字図書館で行われ、当館の点訳ボランティアの方々が2時間余りの講演に熱心に耳を傾けていました。

講師に迎えたのは、日本盲導犬協会仙台訓練センターの村井孝典氏。訓練や特性などの実例を交えながら盲導犬の一生について話したほか、実際に盲導犬との歩行体験も行うなど貴重な体験学習となりました。

参加者からは、盲導犬ピアノカの愛くるしい瞳に癒されたという声や歩行者を誘導するピアノカへの声援が絶えませんでした。



## 音訳ボランティアの連絡協議会研修会

7月31日に秋田拠点センターアルヴェエで行われました。講師には元全国視覚障害者情報提供施設協会録音委員長で、現在はフリーで音訳指導講師を務めている恵美三紀子氏をお迎えし、50名を超える参加者の熱気であふれる中、「今、音訳ボランティアに求められるもの」をテーマに、音訳に関わる人は社会の変化に敏感になることも重要であり、例えば漢字の読みやアクセントは時とともに変化することを理解し、活動につなげていくことを心がけることも含めて「何のために読むのか」、「視覚障がい者の立場に立って考えることの大切さ」を学びました。



## 「小学生の点字体験学習」・「小中学校向け障害理解教室」

小学校の国語や総合学習で「だれもが関わりあえるように」を学びますが、その際に児童の点字体験学習の講師として、点訳ボランティア「わかち会」や鹿角市在住のボランティアから協力を得て、点字の成り立ちや点字五十音表、簡易点字器を使用して点字の基礎を学習してもらいました。

後日、依頼のあった秋田市、能代市、北秋田市、鹿角市などの学校の児童から「点字の仕組みがわかった」、「一冊の本ができるまでの話をきいて勉強になりました。」などの感想文が寄せられました。

県内の小中学校からの依頼には出来るだけお応えしていますので、ご相談ください。



秋田県点字図書館奉仕者表彰式  
(敬称略)

○理事長表彰感謝状

点訳 高橋正子  
点訳 佐藤逸子

○館長表彰感謝状

点訳 小野誠  
点訳 進藤栄子  
点訳 高橋孝子  
点訳 山田真由美  
点訳 齋藤恵子  
点訳 黒澤のり子  
点訳判定校正 吉田良子  
点訳判定校正 安藤巳智子  
音訳 伊藤宏子  
音訳 渡部佐恵子  
音訳 菅原祐子  
音訳 吉田良子  
音訳 吉浦美希  
音訳 三浦美希

○館長表彰奉仕活動記念賞

点訳 莊司玲子  
点訳 吉田良子  
点訳 熊谷夕力  
点訳 佐藤節子  
点訳 田原栄子  
点訳判定校正 塚本佳子  
点訳判定校正 伊藤ますみ  
音訳 伊藤ますみ  
音訳 中尾美智子



音訳校正 寺田恵子  
音訳校正 那須瑠美  
音訳校正 村松貴久子  
点訳判定校正 金英子  
点訳判定校正 金英子  
点訳判定校正 古谷岑子  
点訳判定校正 金英子

(6回・7回目受賞)

団体表彰の受賞者紹介 (敬称略)

○厚生労働大臣表彰

「ボランティア功労者表彰」

点訳ボランティアグループ

つくしの会

音訳ボランティアグループ

さくら草

○公益法人鉄道弘済会

「朗読録音奉仕奨励賞」

音訳 木内美保

「地区表彰 朗読録音奉仕者」

音訳 佐藤みどり

○日本盲人社会福祉施設協議会

「奉仕員活動員(ボランティア)表彰」

点訳 田原栄子

音訳 瀬尾みち子

「永年勤続職員」

佐田久美子

編集後記

秋田県点字図書館は「本や雑誌、週刊誌を読みたい」、「身の回りにあると便利なもの情報を知りたい」、「言葉や漢字の意味を調べてほしい」、「電化製品の取扱説明書や飲んでいる薬の処方箋を点訳や音訳にしてほしい」などなど、見えない・見えづらさを持つ視覚に障がいのある方々の願いに寄り添う図書館です。視力や視野など視覚に障がいをお持ちでお困りの方とそのご家族、支援機関等関係者の方々!!ご相談ください。